

かわぐち

2005. 7月号 No.381

今月の主な内容

- 和楽美の湯リニューアルオープン…2～4
- ホテル蒼丘を全面改築……………5
- 罹災者公営住宅の建設着手に向け
最終段階……………6
- ガス・水道・下水道復旧工事
本格化ほか……………7



美味しいあんぼできたかな 川口小児童のあんぼづくり体験

6月7日、川口小学校の児童33名が旧木沢小学校体育館で郷土料理の「あんぼづくり」に挑戦しました。これは総合学習の一環として町の郷土料理を調べている児童たちの「実際に郷土料理づくりを体験した

い。」という願いから木沢地区の『よもぎ会』の皆さんの協力をいただいて実現したものです。

児童たちは丁寧な指導を受けながら真剣に粉をこねたり、よもぎを混ぜたりして作り、出来上がった色鮮やかなあんぼに大満足の様子で、木沢地区の皆さんと楽しくおしゃべりしながらのあんぼづくりは児童たちにとって、貴重な体験になったようです。

震度7！ その時わたしは

かつて経験したことのない震度7の激震に襲われた時の皆さんの体験談を紹介します。

電話で話している時…
星 元(川口3)



自宅2階の自室にいましたが、電話にできるため廊下へ行き話しはじめた時、ドンという縦揺れで飛び上がりました。最初は何が起こったのかわかりませんでした。大きく横に揺れだしたので、地震だと思い、必死に近くの柱にしがみつきました。後で自室を見る時も私の居る場所にはタンスなどが倒れていて、電話に出ていなかったらと思うとゾッとしました。妻は台所で食事の支度をし

ていて、持っていた包丁がどこかに飛んでなくなっていました。孫はテレビを見ていて、地震の瞬間に後ろにいた娘の所まで飛んだそうです。最初の揺れがおさまってから家族に声をかけると返事がかえってきたので安心しました。その後、外に出ると隣近所で見当たらない人がいたので家にはいないか声をかけ、避難所に行っていないかを確認して回りましたが、結局わかりませんでした。翌日になって無事であることがわかり安心しました。

地震発生の日夜は異常に星が綺麗だったことが思い出されます。

お風呂に入ろうとしていました
宮 勝美(荒谷)



仕事が終わって帰宅し、風呂に入るためボイラーに火を付けて、そろそろ入ろうと思っていました。寒かったので、ストーブに火をつけようとマッチを擦った時、大きく揺れだし私は近くの柱に必死にしがみつきました。

揺れがおさまってから母を連れて外に出ようとしていました。電気が消えて暗くなったので、懐中電灯を探しましたが、いつも置いてある場所からなくなっていたので、割れたガラスなどに気をつけながら玄関まで行きました。玄関は物や割れたガラスが散乱していて履物がなかなか見つからず、やっと見つけた靴とぞうりを片方ずつ履いて外に出ました。

公民館前には地区の人たちが集まり、たき火をしました。薪がなく公民館の落ちた戸などを燃やしました。暗闇の中、池の崩落で水が流れ出る音が大きな台風のようにゴーと響きわたり、不安な夜を過ごしました。翌日、地区の人たちで土砂を除き、崩落場所に土のうを積み、車1台が通れる程度にして、地区の人たち全員で泉水小学校グラウンドに避難しました。地震発生当初に雨が降らなかったことが幸いだったと思います。



和楽美の湯 7月23日

温泉・プール棟が完成、

リニューアルオープン

健康づくりにご利用ください

和楽美の湯 温泉・プール棟の

施設紹介



腰掛け式流水浴
流水によるマッサージ効果があります。また腰掛け式で楽な姿勢で入浴できます。



露天風呂
信濃川と魚野川の合流点と河岸段丘が一望できる広々とした岩風呂です。



和楽美の湯
温泉・プール棟の外観



造波プール
押し寄せる波により楽しく健康づくりができます。



ウォーキングプール
水の流れて逆らって歩くことで高いトレーニング効果があります。



大浴槽
全面ガラス張り眺望を楽しみながら入浴できます。



遠赤外線サウナ
高温サウナに遠赤外線ヒーターも備え、高い発汗効果があります。



ウォータースライダー
落下高さ約3.7mの本格的スライダーです。

震災の被害により休業していた「和楽美の湯」。平成15年8月から整備を進めていた温泉・プール棟が完成し、本館棟と併せて新たな「和楽美の湯」として、7月23日にオープンします。

健康づくりに

最適な温泉施設

本施設は運動による健康づくりや機能回復を目的とする施設です。中央に温水プールゾーン、両端に温泉ゾーン(男湯、女湯)を配置し、延べ床面積(一部2階建て)は約2800平方メートル。旧温泉施設と比べ約4倍の広さで一度に500人以上が利用できます。

大露天風呂は眺望が最高

温泉ゾーンでは、信濃川と

魚野川の合流点と河岸段丘を一望できる露天風呂や大浴槽、サウナのほか、成分が濃く効能が高い泉質をさらに活かすため、源泉浴や流水浴、冷水浴、寝湯など様々な特色ある浴槽が揃い、本格的な温泉施設でゆったりと入浴を楽しむことができます。

楽しく健康づくりできる

温水プール

温水プールゾーンは、健康づくり、機能回復に活用するトレーニングプールやウォーキングプール、子どもから大

人まで楽しめる造波プールやウォータースライダーなどがあり、家族、仲間同士で楽しく過ごすことができます。

体力づくり、健康づくりにプール教室などを実施

水中歩行は筋肉トレーニングとしての効果が高い反面、膝や関節への負担が小さく、特に中高年齢者等の健康づくりに最適です。

町では、利用者が「安全で快適に楽しく継続して」体力づくりや健康づくりに取り組めるよう、様々なプール教室の実施を検討しています。気軽にいつでも誰でも参加できるプログラムや、事前に申込みが必要な継続的なプログラ

ムなどを予定しています。事業内容等が決定次第、広報かわぐち等でお知らせいたしますので、ぜひご利用ください。

復興の拠点として期待

この温泉・プール棟のオープンにより本館棟(総合交流拠点施設)と合わせた「健康増進施設」が完成し、一体となった運営により子どもから高齢者までの健康増進の拠点となります。

また、今後の町の復興に向けて、観光・交流の拠点として交流人口の拡大による、農産物や特産品の販売促進など地域経済の振興に大きな効果が期待されます。

問い合わせ 農村振興課

☎ 89-31113



▲解体し新たに建設することが決定したホテル蒼丘
(写真は旧温泉棟の解体作業の状況、5月20日撮影)

この一環として倒壊、崩落のおそれのあった旧温泉棟を解体した後、新潟大学(積雪地域災害研究センター長)高濱信行教授の指導により、施設周辺一帯の地質調査(地すべり)を行いました。調査結果によると、旧温泉棟とホテル蒼丘の旧宿泊棟(滞在型宿泊施設部分)は、盛土部分に建設されていたことから震度7の激震に耐え切れず、基礎杭が折れ大きな被害を受けたことが分かりました。

なお関連施設周辺一帯についても融雪期(雪解け地下水

町では、これらの地質調査結果や復旧費用の検討結果に

**災害復旧事業として
全面改築を決定**

ホテル蒼丘の復旧費については、①修繕工事(破損個所の現況復旧)を行った場合、②全館リニューアル(内装、設備機器等を全面改修)した場合、③全面改築(既存建物を取り壊し同規模の施設を新たに建設した場合、など様々なケースを想定し検討を進めてきました。その結果「全面改築した場合」の費用は、既存建物の解体撤去費を含めても「全館リニューアルした場合」の費用とほぼ同額が見込まれることがわかりました。

今後の予定は

平成17年度中に解体撤去を含めて事業に着手し、また地質調査結果から安全面を考慮し、盛土部分を避けて地山部分の位置に新たに建設し早期再開を目指していきます。

問い合わせ 農村振興課

震災により基礎や建物本体に大きな被害を受けた「ホテル蒼丘」について、被災調査を行うとともに、修繕費用を含めて様々な角度から検討を重ねてきましたが、このほど災害復旧事業として全面改築することになりました。6月議会においても承認され、早期再開に向け作業を進めています。

ホテル蒼丘を全面改築 利用者本位の安全・安心・快適な施設をめざして

**地質調査を継続し
安全性を確認**

ホテル蒼丘は、和楽美の湯とともに、町の経済活性化と交流の拠点として大きな役割を担っています。町民の早期再開への要望も強く、町では早期復旧に向けて検討を進めてきました。

**復旧費については
十分に比較検討**

位置の変動が大きい(の5月末まで、同教授の地すべり調査方法である傾斜計、ヒズミ計、GPS調査を継続した結果、現段階では崩落などの危険はなく安全であることが証明されました。

和楽美の湯 温泉・プール棟利用料金

来年3月末まで町民対象に特別料金

利用料金は次表のとおりですが、震災で被災した町民の皆様を対象に健康と元気を回復していただくために、温泉の特別料金を設定します。

期間はオープン当初から来年3月31日までで、料金は大人500円(夜7時以降は400円)、小学生250円(同200円)です。

なお入場の際は町民であることを証明できるものを提示する必要があります。

利用料金表

●町内者 ()内は午後7時を超えて受付したとき

利用施設	大人	小学生
温泉	700円(500円)	450円(250円)
プール	700円(500円)	450円(250円)
温泉・プール共利用	1,000円(800円)	600円(400円)

- ・土曜、日曜、祝日に温泉又はプールの利用時間が4時間を超える場合、1時間あたり大人100円、小学生50円の追加料金がかかります。
- ・午後7時までに温泉又はプールに受付された方は、浴衣、バスタオル、浴用タオルが付きます。
- ・温泉回数券(10回券)6,000円 ・プール回数券(10回券)6,000円 ・温泉・プール回数券(5回券)4,000円

●町外者 ()内は午後7時を超えて受付したとき

利用施設	大人	小学生
温泉	900円(600円)	550円(300円)
プール	900円(600円)	550円(300円)
温泉・プール共利用	1,200円(900円)	700円(450円)

- ・土曜、日曜、祝日に温泉又はプールの利用時間が4時間を超える場合、1時間あたり大人100円、小学生50円の追加料金がかかります。
- ・午後7時までに温泉又はプールに受付された方は、浴衣、バスタオル、浴用タオルが付きます。
- ・温泉回数券(10回券)8,000円 ・プール回数券(10回券)8,000円 ・温泉・プール回数券(5回券)5,000円

●家族風呂

利用施設	料金
家族風呂1	5,000円
家族風呂2	4,000円

・家族風呂1は2より広い作りとなっています。
・利用時間が2時間を超える場合、30分ごとに1,000円が加算されます。

●町民対象期間限定特別料金 ()内は午後7時を超えて受付したとき

利用施設	大人	小学生
温泉	500円(400円)	250円(200円)

- ・土曜、日曜、祝日に温泉又はプールの利用時間が4時間を超える場合、1時間あたり大人100円、小学生50円の追加料金がかかります。
- ・午後7時までに温泉又はプールに受付された方は、浴衣、バスタオル、浴用タオルが付きます。
- ・町民であることが証明できるもの(免許証など)の提示が必要です。期間は平成18年3月31日までとなります。

注意事項

※大人とは、中学生以上の方が対象です。また、小学生未満は無料になります。
※料金表には入湯税、消費税等及び地方消費税相当額が含まれます。

和楽美の湯温泉・プール棟施設概要

事業名	地域間交流整備事業(総務省)	露天風呂、源泉かけ流し風呂(露天)、遠赤外線サウナ、水風呂
事業費	約14億9,700万円	・家族風呂(サウナ付)2室
構造・規模	鉄筋コンクリート造	・プールゾーン
	1階 2,147.28㎡	トレーニングプール、ウォーキングプール(流水)、マッサージプール(流水)、採暖浴、造波プール、ウォータースライダー、キッズプール
	2階 687.83㎡	営業時間 10時~22時
	合計 2,835.11㎡	※定休日なし
主な施設内容	・温泉ゾーン	連絡先 えちご川口「和楽美の湯」☎89-4511
	大浴槽、寝湯、電気風呂、流水マッサージ風呂、	

罹災者公営住宅の建設着手に向け最終段階

昨年から入居者の希望を募ってきた罹災者公営住宅は入居希望などの最終確認を個別に行い、戸数を決定し、今年度から建設に着手します。

罹災者公営住宅とは

中越大震災で家屋が滅失し、住宅の自力再建が難しいという方のために、平成17年度から2年間で建設するものです。

「住み慣れた地域に住みたい」など、地区や入居希望者の意見、要望も強く、地域コミュニティを守るために各地区での建設を予定しています。

今までの経緯

町では、平成16年12月、平成17年1月に仮設住宅入居者を対象に公営住宅への入居希望の「意向調査」を行い、その結果、入居意向のある方及び地区の方から意見や希望を

聴いたうえで、整備計画を進めることにしました。

3月初旬から罹災者公営住宅地区説明会を行い、入居対象者にどのような構造、間取りの公営住宅を建てるのか、今後のスケジュールなどの説明を行い、「災害公営住宅入居希望のアンケート」を配布して、入居希望者数や家族構成、希望間取りなど、公営住宅を建設するために把握することが必要な情報を収集しました。

6月末日、入居希望のアンケートを締め切り、最終の入居意思確認や入居者の意向に沿った住宅の整備を進めるため個別面談を実施し、聴き取りを行ってきました。

なお、これから申し込みを希望する方は早急に役場建設

企業課までご連絡ください。

今後の予定は

個別面談によって建設戸数を決定し、建設工事に着手します。

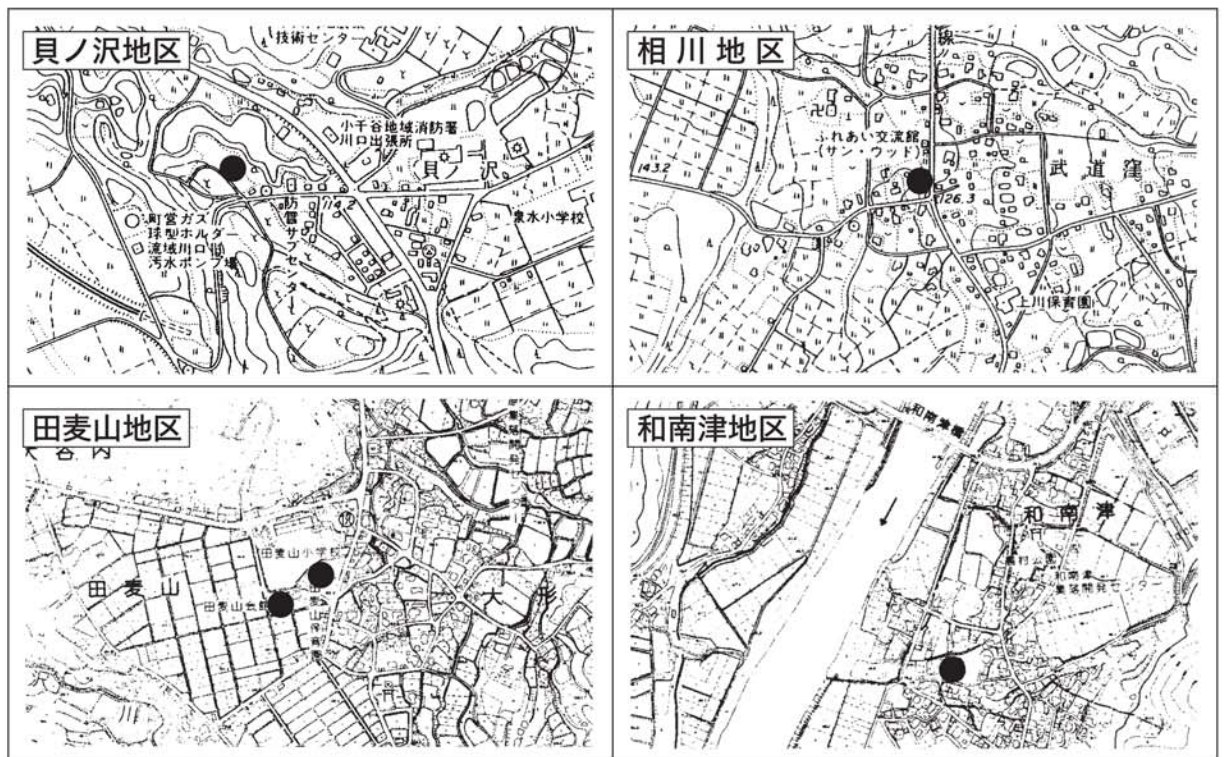
平成17年度は和南津、上川、田麦山地区で建設する予定です。平成18年度は東川口、西川口地区で建設する予定です。

問い合わせ 建設企業課

☎ 89-3114

平成17年度罹災者公営住宅建設予定地

(和南津、上川、田麦山地区)



ガス・水道・下水道

復旧工事本格化

雪解けとともに町内各地区で始まったガス・水道・下水道管の復旧工事の状況等をお知らせします。

現在の工事状況

震災に伴い損傷したガス、水道、下水道管は被害の大きかった田麦山の一部の地域を除いて、昨年の降雪前に応急修理をしました。

現在、ガス・水道管の復旧工事を行うとともに、下水道管は損傷やたるみなどがある

部分について修繕するため、ガス・水道管を道路脇の側溝部に仮設する工事を行っています。

県道は6月23日から工事を開始し、国道は工事の許可が下り次第開始します。現在、町道を中心に工事が進められており、早期の工事完了を目指しています。

工事区間の交通規制にご協力を

和南津地区や横根坂など町内各地区でガス・水道・下水

道管の復旧工事が行われています。つきましては工事区間での交通規制などご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 公営企業復旧班

☎ 89-4417



6・28 梅雨前線豪雨 被災個所の連絡を



6月28日の梅雨前線豪雨では、当町で降り始めから約220ミリの雨量を記録しました。

国道17号(坂塚付近)が通行止めになったほか、魚野川が警戒水位を大きく超え川口橋が通行止めになるなど、住民生活にも影響がでました。

町では、地盤の緩みなどで土砂災害の恐れもあるため、町内の被災個所やがけ崩れ、土砂崩れなどの危険個所の巡視点検を実施しています。

農地等の災害について新たな被害を発見した場合は、7月15日までに役場建設企業課までご連絡ください。

問い合わせ 建設企業課

☎ 89-3114

星野町長が長野県地震防災シンポジウムで講演

中越地震の体験、教訓を熱く語る

6月24日、長野県伊那市の伊那文化会館において開催された「信州・長野県地震防災シンポジウムin伊那谷」に星野町長が招かれ講演しました。

これは東海地震の発生に備え、中越地震を教訓に一人ひとりが地震に対する備えを見つめ直し改めて地震防災対策を考えようと、長野県が開催したもので、同県職員、市町村職員、防災関係者など約500人が参



加しました。

星野町長は「中越大震災震度7そのとき川口町は」をテーマに基調講演し、地震発生からこれまでを振り返りながら地震発生後の被害の生々しい様子や町の復興に向けての熱い思いを語りました。

講演後のパネルディスカッションでは、田中康夫長野県知事や被災地でボランティア活動を植草康浩さん(東京ボランティアネットワーク)らとパネルトークを務め、実体験に基づき、住民とボランティアのあり方や支援の在り方などについてそれぞれ意見を交わしました。



国の被災者生活再建支援制度の運用が改善

仮設住宅入居者が制度改善を要望



▲川口中学校仮設集会所で行われた意見交換会

被災者生活再建支援制度については、運用基準の規制を緩和してほしいなどの声が多く寄せられていました。6月13日、川口中学校仮設集会所において自民党災害対策特別委員会（委員長・玉沢徳一郎）と仮設住宅入居者代表6名との意見交換会が行われ、同党に制度改善を要望しました。

この要望を受けて同党が政府に実施を求めているもので、下記のとおり制度が改善されることになりました。なお、適用は平成17年6月22日からです。

国の被災者生活再建支援制度の運用改善内容

1. 物品購入などの生活関連経費(最大100万円)の細かな区分等の廃止

○現行内容
家財道具などに充てる生活関連経費（最大100万円）について

- ・テレビ、冷蔵庫等の購入費 55万円
- ・引越し費用 15万円
- ・冷暖房器具の購入費等 30万円

に区分するなど細かく規定していました。

「家屋が全壊で世帯全体の年間収入500万円以下の複数世帯」の場合の例

○現行内容（生活関連経費）
通常分 70万円(対象物品 冷蔵庫等22品目)
特別分 30万円(対象物品 エアコン等12品目)
(購入限度額・1品目当たりの限度額等細かく規定)

○改善内容（生活関連経費）
通常分、特別分の区分を廃止…一律100万円
特別分の購入限度額・1品当たりの限度額等細かい規定を廃止

※但し、生活関連経費全体の支給限度額及び対象品名は変更ありません。

○改善内容
細かな経費区分を廃止する（被災世帯はそれぞれニーズに応じて支援金を活用することができる）

2. 概算払い(前払い)の限度額(最大185万円)を支援金の限度額と同額(最大300万円)まで拡大

○現行内容
最大300万円の支給限度額のうち185万円までの概算払いを認めている

○改善内容
支援限度額の全額（最大300万円）について、概算払いできることとする。（被災世帯は物品の購入などに必要な資金を直ちに得ることができる。）
※概算払いは申請が複雑になります。概算払い申請を希望される方は、個別にご相談ください。

問い合わせ
生活再建支援班
☎ 89-3111
(内線312)

一人ひとりに心のケアを

心のサインを見落とさないで

震災後に多い相談内容は

町に寄せられる相談の中には、震災体験や長期の避難生活、仮設住宅での生活などでストレスを受け、眠れない、イライラする、だるい、食欲不振、アルコール依存などの相談が多く、また小さい子どもについては、保護者から、言うことを聞かない、イライラしている、落ち着きがないなどの相談があります。

これらは周りの人と話したり、相談することなどで解決する場合があります。小さい子どもはうまく表現できないため、外見は明るくなっても、心のサインを見落とさないように気を付けることが必要です。

町の取り組み

町民の心をケアしていくため、次のような取り組みを行っています。

○「こころの健康相談」(年

5回で予約制)：無気力、痴呆などの悩みを医師が個別に相談を受け付けます。

○保健師による家庭訪問：保健師が各家庭を訪問する際に、悩みなどを聞いたりしています。

○「なあ〜んにもしない会」開催：お茶を飲んだり、何でも話して気晴らししてもらうために実施しています。また精神保健福祉士による悩み相談も行っています。

・日時 毎週木曜日13時〜15時

・場所 末広荘
※個別相談をご希望の方は事前に末広荘(☎89-2359)にご連絡ください。

○保育園では
園児たちの震災後の気になる行動についてアンケートを実施し、保護者の相談を受けながら、子どもたちに楽しいことをいっぱいさせて心を和らげるよう取り組んでいます。

・場所 末広荘
※個別相談をご希望の方は事前に末広荘(☎89-2359)にご連絡ください。

○保育園では
園児たちの震災後の気になる行動についてアンケートを実施し、保護者の相談を受けながら、子どもたちに楽しいことをいっぱいさせて心を和らげるよう取り組んでいます。

○「こころの健康相談」(年

被災後の園児たちの行動アンケートで気になる行動は

- ・周囲に誰かがいないと不安になる
- ・赤ちゃん返りがある
- ・泣くことが多くなった
- ・ハイテンションな行動が多い
- ・突然不安になったり、興奮する
- ・必要以上に怯えたり、敏感になる
- ・落ち着きがなくなったり、集中力がなくなる
- ・眠らない
- ・繰り返し夢を見る



シャボン玉作りのくうりんさんが子どもたちを癒してくれた

- ・頭痛、腹痛、息苦しき、吐き気、めまい、頻尿、おね
- ・しよなどの体の症状がある

・今までなかったチック症状(まばたき、首ふりなど)
これらの気になる行動を見落とさないようにするために左記の「心のケア講演会」にぜひご参加ください。

問い合わせ

末広荘(保健師)

☎ 89-2359

東川口保育園

☎ 89-2028

西川口保育園

☎ 89-3696

心のケア講演会を開催

震災から8カ月が過ぎ、地域や家庭の環境が大きく変わり、子どもたちの心は不安定になっていないでしょうか。一緒に考えませんか？きっと子どもたちの心が見えてきますよ…。

大勢の皆さんのお越しをお待ちしています。

日時 7月9日(土)
10時~11時30分
(9時30分から受付)

※広報お知らせ版でお知らせした時間が変更になっていますのでご注意ください。

会場 東川口保育園 遊戯室
(保育ルームがあります)

演題 「今、子どものこころ見えていますか」
講師 豊島区池袋保健所長崎健康相談所健康係心理

荻澤健志氏

※講演会後はお茶を飲みながら、講師を囲んで気軽に話し合える茶話会があります。

問い合わせ

東川口保育園 ☎ 89-2028

西川口保育園 ☎ 89-3696

末広荘 ☎ 89-2359

すこやか ☎ 89-3555

えちごかわぐち物語・夏

復興祈念 山口まつり



震災から復興を祈念するため「復興祈念 川口まつり」が7月23、24日の2日間にわたって行われます。保育園児・小学校児童の発表や川口中学校3年生による武者行列、復興記念セレモニーでは復興の灯り点灯やコンサートが行われます。また、復興祈念花火打上げでは町民号の打上げや静岡県三ヶ日町の皆さんによる伝統花火「手筒花火」が打ち上げられます。そのほかにも楽しいイベントを多数企画していますので、皆さんからの参加をお待ちしています。

黙祷の実施について

昨年10月23日発生の中越大震災から9カ月目の7月23日(土)午後5時56分に町内一斉にサイレンを吹鳴し、亡くなられた方々に追悼の意を込め黙祷を行います。ぜひ、河川敷特設会場へお越しくださいますようお願いいたします。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

主な行事日程

- 7月23日(土) 15時50分から
 - 《主会場：河川敷特設会場》
 - ☆保育園児ステージ発表
 - ☆小学生ステージ発表
 - ☆武者行列(川口中3年生)
 - ☆復興祈念セレモニー
 - ・風船メッセージ
 - ・コンサート(ソン・レイナス、Yae出演予定)
- ☆復興祈念花火打上げ 20時頃から
- 7月24日(日) 9時30分から
 - ☆幼児車みこし・子どもみこし
 - ☆女みこし
 - ☆プリキュアステージ
 - ☆ふれあいステージ
 - ☆ファイナール 上棟式 13時30分頃から

老人保健及び前期高齢者の負担割合基準が変わります

老人保健及び前期高齢者の方は、医療機関での自己負担は原則1割ですが、一定以上所得者は2割となつています。その一定以上所得者を判定する基準が平成17年8月から変わります。詳細は下表のとおりですが、新しい判定基準により変更する方には、町から個別に通知いたしますのでご確認ください。

一定以上所得者の判定基準

	平成17年7月まで	平成17年8月から
住民税課税所得	124万円以上	145万円以上
収入合計 ：複数世帯※	637万円以上	621万円以上
収入 ：単身世帯※	450万円以上	484万円以上

※同じ世帯にいる70歳以上および老人保健で医療を受ける人の人数

★同じ世帯に一定以上所得者がいる場合は、世帯の対象者全員が一定以上所得者となります。

老人医療費(県老)助成更なお知らせ

川口町に住所がある一人暮らし老人、寝たきり老人の方が、医療機関にかかった場合、かかった医療費の一部を助成する制度です。

- 対象者
 - ▽65歳から69歳で、常時一人暮らしの状態にある方。
 - ▽65歳から69歳で、3カ月以上寝たきりで日常生活における基本的な動作が困難で介助を必要とし、かつ、その状態が継続すると認められる方。
- 申請に必要なもの
 - 申請書(役場にありませう)、
 - 保険証の写し、印鑑
- 現在受給されている方は
 - 7月末日で受給期間が終了しますので、忘れずに更新手続きを行ってください。

●7月5日(火) 乳・子宮がん検診
▽坂詰様宅(下村) 前発：第1便12時発、第2便12時30分発
生涯学習センター発：検診終了後(15時頃)
※検診終了後の便は検診状況により時間を決めます。

乳・子宮がん検診日程等について訂正とお詫び

広報お知らせ版6月20日号7ページでお知らせした乳・子宮がん検診の日程に一部誤りがありました。正しい記載は次のとおりです。訂正してお詫びいたします。

○乳・子宮がん検診
期日 7月5日(火)
種別 子宮、乳
対象地区・受付時間
八郎場、下村、野田 9時～9時30分
上河原、長坂 9時30分～10時

会場 生涯学習センター
※7月6日、14日の乳・子宮がん検診は広報お知らせ版6月20日号のとおりです。

お問い合わせ 末広荘 89-2359

川口町職員(一般事務職初級)を募集します

町では、平成18年4月採用予定の職員を次のとおり募集します。地方自治の推進に意欲のある方の応募をお待ちしています。総務課に詳しい募集案内と申込用紙がありますので、必要な方はご請求ください。

●一般事務職(初級)若干名 応募資格

昭和55年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた方。ただし4年制大学を卒業した方は除きます。

試験内容

第1次試験

試験日 9月18日(日)
会場 南魚沼市立六日町中学校
試験方法 教養試験、作文試験、事務適性検査

第2次試験

第1次試験合格者へ通知します。

申込期限 7月25日(月)

申込方法 所定の申込用紙により役場総務課までお申込みください。(郵送の場合も期限までに必着とします。)

問い合わせ 総務課 89-3111 FAX 89-2110



宇宙と地上を結ぶアートワークショップ

(5月31日、泉水小学校)

「宇宙と芸術 キッズワークショップ」が行われ、町内小学校児童160名が実験や創作活動を楽しみました。これは東京芸術大学教授 米林雄一先生が、児童たちに宇宙に関心を持ってもらうために宇宙航空研究開発機構の協力により計画したものです。

水素と酸素の反応実験や無重力実験、宇宙に向けて自分の手形を描く創作活動などを行いました。今月打ち上げ予定のスペースシャトルに搭乗する野口さんが、自分の手形をシャトルの中から、町の小学校へメッセージと一緒にメールで送ってくる予定になっています。



ポンプ操法競技会で3位入賞

(6月19日、魚沼市堀之内中学校)

競技会にはポンプ車の部3チーム、小型ポンプの部9チームが参加し、消防活動の基本である機械器具の取扱操作について安全・確実・迅速さを競いました。町消防団からは第2分団の喜多村一幸さん、関昭久さん、覚張満さん、原芳樹さん、喜多村裕さんのチームが出場。約2カ月の訓練の成果を発揮し、3位入賞と大健闘しました。



田麦山ロードレース大会開催

(6月12日、田麦山)

第20回田麦山ロードレース大会が田麦山スポーツ振興会の主催で行われました。今大会は中越大震災の復興を祈念して行われました。参加者約500人が一斉にスタートし、日頃鍛えた健脚を競い合いました。参加者のがんばって走る姿に、沿道から地域の人たちが大きな声で声援を送っていました。

町内小学校大運動会開催

5月29日、町内3小学校で運動会が行われました。震災後でグラウンドが使えず、仮設グラウンドや体育館での実施になりましたが、児童たちは保護者や地域の人たちといっしょに笑顔で楽しそうに競技を行いました。この児童たちの姿は地域に復興に向かっての元気を与えました。



▲川口小学校



▲泉水小学校



▲田麦山小学校



身近な情報をお寄せください!

企画商工課
TEL 89-3112

震災復興支援イベント



木田林松次社中 中越地震慰問公演

北國の響き

(6月19日、生涯学習センター・田麦山小学校体育館)
津軽三味線奏者の木田林松次さんを会主とする木田栄会の皆さんが津軽じょんがら節や佐渡おけさなどの演奏や民謡などを披露しました。会場には2カ所で約300人が訪れ、津軽三味線の醍醐味を堪能しました。

大会結果のお知らせ (敬称略)

郡市中学校陸上・球技・水泳大会

○陸上大会 (6/14・十日町市陸上競技場)

※入賞者のみ掲載

- ・共通男子 走幅跳 1位 山田 大樹(3年)
- 砲丸投 2位 櫻井 学(3年)
- ・共通女子 走高飛 2位 小見真理江(2年)
- 3位 眞島 敬実(3年)
- 100H 2位 小西 寿子(2年)
- 3位 小見真理江(2年)
- ・1年男子 100m 3位 小宮山潤弥(1年)
- 1500m 5位 古田島裕斗(1年)
- ・リレー 共通男子 4×100m 6位 (山田、櫻井、大淵、小宮山)

○卓球(女子) (6/8・小出郷体育館)

・団体戦 2位 中越大会出場

○郡市水泳大会 (6/15・塩沢中学校)

- ・女子 400m自由形 2位 関奈々美(2年) 中越大会出場

- ・女子 800m自由形 1位 関奈々美(2年) 中越大会出場 (大会新記録 10分21秒85)

町内スポーツ大会結果

【町民夜間バドミントン大会】

(5月12日～6月16日 川口中学校)

Aクラス

- 1位 渡辺 徹・大野美奈子 組
- 2位 堀 圭司・喜多村 大 組
- 3位 久保田正幸・丸山 弘子 組

Bクラス

- 1位 平沢 正伸・原 明美 組
- 2位 渡辺 憲生・大野 健仁 組
- 3位 佐次 晋一・小川 俊介 組



光と愛のコンサート

(5月28日、川口中学校仮設集会所)

読売光と愛の事業団の主催で「日本の音芸術を創る会」の皆さんがコーラスを披露しました。会場いっぱいに響く美しい歌声に来場者は感動していました。



サンウッド ホタルライブ

(6月26日、相川サンウッド)

ホタルライブコンサートメンバー主催で盲人陸上種目、日本記録保持者でギタリストの内田勝久さんとサクソ奏者の小野龍巖さんがジョイントコンサートを行いました。来場者はサクソとギターが奏でる音色を聴きながらお菓子や飲み物を持ち寄り、くつろぎの時間を過ごしていました。

元気モリモリ コンロひとつでアイデア料理

かき玉かんでん



寒天は海草（天草・オゴノリ）が原料の植物性食品です。寒天に多く含まれる食物繊維は、便秘予防やコレステロール低下に役立ちます。

●材料（4人分）

- 粉寒天……………4g（1袋）
- 水……………2カップ
- 砂糖……………1カップ弱
- しょうゆ……………小さじ1
- しょうが汁……………大さじ2～3
- 卵……………1個

●作り方

- ①鍋に水2カップを入れ、粉寒天をだまにならないように混ぜながら溶かす。
- ②①を火にかけ、かき混ぜながら1～2分沸騰させる。砂糖・しょうゆを加えよく煮溶かす。
- ③溶き卵を糸状に少しづつ落としてかき入れ、混ぜる。（卵にはよく火を通す）
- ④ボールに氷水を張り、鍋ごと冷やす。
- ⑤しょうが汁を加え全体を大きく混ぜる。
- ⑥固まったら竹ぐしなどではがし、まな板の上で食べやすい大きさに切り分ける。

「コンロひとつでアイデア料理」は
食生活改善推進委員が紹介しています



右から
真島 文子（荒屋） ☎ 89-3640
関 友枝（中新田） ☎ 89-2873



星野 風咲ちゃん（木沢・2歳）
達男さん 和子さん

保育園にお友だちがいっぱいいる風咲ちゃん、時間前から、カバンを肩にかけて早く保育園に行きたがりです。公園のブランコやシーソーが好きで元気いっぱい遊びます。家族の似顔絵やねこ、犬などの様々な動物の絵を上手に描く、お絵かきが好きなお友だちでした。
両親から：思いやりのあるやさしい子に育ててほしいです。

「はなび」かわぐちのこ

俳句

大内迪子先生選 公民館句会（5月7日）

立ち直る一步に花の種を蒔く
軒下に土筆の生ひて山家かな
初燕被災の町の風を切り
絵手紙に桜のかほりいただけり
雨降れば萌ゆる里山目にしむる
鐘の音の百里茫茫夕霞
山裾をもくもく一人畦塗れる
前山のくづれし肌は春の風
三山はまだすっぽりと雪帽子
緑なす水満々と雪解川
春キャベツさつくりきざむ朝厨
花の山知らぬ人にも声をかけ
手のひらに桜ひとひら舞ひおちて
雪柳童の髪をなでて揺れ
被災せし古巣を探すつばくらめ
矢車の音の高ぶり晴れにけり

上村 たつお
石坂 シゲ
渡辺 登子一
岡村 佐和子
佐藤 信
鈴木 良仙
藤田 節子
星野 きの
丸山 トシ
丸山 好枝
三輪 京子
村山 むら女
目黒 せつ
森山 菊江
山田 チヨ
山田 久子

■次会のお知らせ

7月7日（木）生涯学習センター
5句投句 投句締め切り 13時

皆さんのページです。投稿をお待ちしています！
企画商工課 ☎89-3112

みんなの広場

地域みんなで力を合わせ

木沢地区運動会を開催

6月12日、旧木沢小学校体育館において、木沢地区運動会が開催されました。

木沢地区では一昨年来、木沢小学校と合同で運動会を開催していましたが、木沢小学校が閉校したことや、中越地震の影響で、昨年は実施できませんでした。

今年度は復興元年ということで、地域主催の運動会を企画しました。これまでは学校の先生と一緒に運営していたものが、地区独自となり役員の方々は忙しく準備していただきました。

この運動会で使う放送設備や運動会用具は、コミュニティ助成事業により整備されました。

コミュニティ助成事業とは財団法人自治総合センターが「自治宝くじの普及広報と地域社会の健全な発展を図る」ために行っているもので、地域住民によるさまざまな地域活動に対して助成しているものです。

当日は被災を受けたグラウンドも復旧し、新しい用具で運動会を行う予定でしたが、雨により体育館で実施しました。



大玉送りでは2チームに分かれ、5周ほどで決着をつける競技ですが、ここでの競技は参加者全員15名が大玉を運び終えるまで競われました。抜きつ抜かれつの接戦で会場からは大きな歓声があがっていました。

借り物レースやびんつり競争など、地区の皆さんが参加できるよう工夫した競技が行われ、子どもから大人まで楽しく競いました。終了後は慰労と懇親を兼ねてバーベキュー大会が行われ、楽しいひとときを過ごしました。

わたしの復興への願い

震災から復興への思いを綴る

震災から復興へ向かって動き始めた川口町。震災体験と復興に向けて自分なりにがんばっていききたいことなど、思いを込めて書いていただきました。

ボランティアで恩返ししたい

小西敬一郎（荒屋）



ボランティアとの写真
（下段中央が小西敬一郎さん）

自宅でテレビを見ていた時、ドスンと縦に大きく揺れました。テレビは30秒ほど跳ね、その後の横揺れで自分の目の前に転がってききました。棚の物が落ちてきて、家が壊れると思いながらも揺れがおさまるまで机の下に隠れていました。

最初の揺れがおさまってから外に出ると隣近所の人たちも外に出

ていたので、一緒に西川口集落センターに向かいました。家族の消息も心配でしたが、当時、連絡長だったので、個々に避難している人たちに集落センターに集まるように連絡して回り、皆で協力して西川口保育園の園庭でブルーシートを張ったり、薪で暖をとったりして夜を過ごしました。

この震災を体験して隣近所の人たちが米や冷蔵庫の中の物を出し合ったり、井戸水を使わせてもらったりして、自衛隊からの炊き出しまで、なんとかしのぐことができたことや避難所、震災で出たごみのかたづけをボランティアが一生懸命にやってくれたことなどで人の協力がなく生きていけないことを感じました。全国からいただいた多大な支援などを決して忘れてはいけません。私は災害などの時にはボランティアなどをして恩返ししたいと思います。